



# ムツムツ とこどん

大仙市立太田中学校  
令和4年12月2日  
NO. 105



うららかに たくましく ~ 耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~

## 地域の方から学ぶ

### 郷土料理・行事食で地域を学び、食育推進

12月1日(火)、『郷土料理(おやき)作り体験を通して、地域の食材や食文化の特徴を理解する』『郷土料理や行事食に触れることで、地域の伝統的な食文化を継承する大切さに気付く』ことを大きなねらいにして、1年生が家庭科の調理実習で、講師に、川口在住の野中シゲ子さんをお迎えし、おやき作りを行いました。



講師の野中さんの紹介、病焼き(やまいやき)の習わしとおやきの作り方についての説明の後、5人ずつ9グループに別れ実習に取りかかりました。



初めは慣れないぎこちない手つきでしたが、野中さんからのアドバイスでレベルアップ。楽しそううれしそうな表情とおもしろい出来映えに満足そうな子どもたち、もちろん試食時には満面の笑みでおやきを口にしていました。人と関わり、地域の食文化を知り、自分で

成し遂げる成就感を感じ、体験が学びになった貴重な時間でした。

この時間は単発な実習ではなく、事前に、郷土料理や行事食など、伝統的に受け継がれてきた食文化の特徴などを調べ、この時間の後には、振り返りや感想をまとめ、学級での意見交流やタブレットで互いの考えや思いを共有する一連の



学習の中での1時間であり、また、総合的な学習の時間の学年テーマである「食と環境」にも関連付けた学習です。

今年度からコミュニティ・スクールとして歩み出している本校では、行事や環境整備はもとより、地域の方々の授業への参画を重視しています。以前よりお伝えしていますが、外部の方々との関わりはキャリア教育そのものであり、学びを深め、社会性・豊かな心等、今必要とされる資質・能力の育成や、地域愛、地域を知り、地域を誇る気持ちの醸成等に大きくつながるものです。講師を務めてくださった野中さんには心より感謝申し上げます。



子どもたちには、できれば家でも作って、食卓に出してほしいと思っています。1年生の保護者の皆様には、この時間のことを家庭での話題にしていただければと思います。

また、食育を推進するに当たって、学校では給食が大きな教材になります。3年生の7月の家庭科の授業で、地域食材を入れたメニューで、これまでに出たことがないものを給食センターに「卒業までに食べたい給食」としてリクエストしました。その内容を、給食センターで検討していただき、(リクエストしたもの全てが出るというのですが、費用や栄養を始め、様々な要因があって提供困難なメニューもあったことでしょう)次の給食が提供されることになりました。

#### 【12月】

- ・焼きそば
- ・ほうれん草を使ったスープ
- ・カレー肉じゃが

#### 【1月】

- ・ミネストローネ
- ・納豆汁
- ・豚キムチ

このメニューを提案してくれたのは、伊藤楓さん、佐々木萌花さん、高橋亜音さん、高橋夢樹さん、高貝大地さん、小松柚喜さん(順不同)です。

その日を楽しみに待ちたいと思いますし、地域の食材とその生産者、給食センターの職員などに感謝しながらいただきたいと思います。

なお、本校に給食を提供してくれている太田の給食センターは、今年度でその役目を終えます。来年度からは中仙地域と共同で、中仙中学校に隣接する新東部給食センターから給食が提供されます。

## インフルエンザにも注意を

最近コロナの感染拡大、第8波への突入が懸念されています。さらに報道では、インフルエンザ流行も心配されています。最近、コロナとインフルエンザの陰性・陽性をどちらも同時に調べられるキットのニュースも目にしました。一昨年、昨年はコロナ禍の中での、マスク着用をはじめとする感染症予防対策のおかげか、インフルエンザの流行はありませんでしたが、油断大敵、今年は十分注意したいものです。コロナウイルス感染症予防対策はインフルエンザ予防対策にもなります。学校でも予防の徹底を呼び掛け、実施していきませんが、家庭でもできる予防の徹底を再度お願いします。

### 【家庭でできるインフルエンザ予防対策】

- ① 手洗い、うがい
- ② 予防接種
- ③ 規則正しい生活(栄養と十分な睡眠)
- ④ 加湿と換気
- ⑤ マスクの着用
- ⑥ 不要な外出×

